

## 経営理念

創造と前進を旨とし  
価値ある商品によって社会に貢献し  
社業の永続的発展成長を期す

## 環境基本方針

### [ 理念 ]

地球環境の保全を、経営上の最重要課題の一つとして位置付け、  
事業活動のあらゆる面で環境保全に配慮して行動する。

### [ 方針 ]

- 1 環境関係法規等を遵守するとともに、必要な自主基準を設け、  
環境汚染の予防、環境負荷低減に努める。
- 2 環境保全活動を推進するため、三井金属グループの各所社において、  
組織および体制の整備をはかる。
- 3 地球温暖化防止、廃棄物の削減、  
環境汚染物質の排出量削減について、目標を定めて取り組む。
- 4 環境に配慮した技術、材料および商品の開発を積極的に推進する。
- 5 定期的な監査を実施し、環境管理システムの継続的な改善をはかる。
- 6 三井金属グループで働くすべての人々に対し、環境に関する教育・啓蒙等を通じて、  
環境保全の重要性を認識させ、意識の向上をはかる。

この基本方針は、三井金属グループの全世界の各所社に適用する。  
2010年1月1日 三井金属鉱業株式会社 代表取締役社長 仙田 貞雄

## CONCEPT

新たな  
価値を生む  
ループで、  
未来へ。



三井金属は、マテリアルの可能性を広げる革新的な技術やリサイクルの構築で、  
暮らしの豊かさを追求しながら、地球環境の保全にも貢献しています。

限りある地球資源を、優れたマテリアルに変え、社会に役立てている三井金属は、  
いち早くリサイクルというループ(循環)の構築に取り組んできました。

私たちが創りだすループは、マテリアルを再生・再利用するだけでなく、  
新たな技術によってマテリアルの可能性を広げ、その先にある豊かな社会の創造に貢献しています。

『三井金属 環境報告書2015』では、新たな価値を生む夢のあるループを駆使して、  
より豊かな未来の創造を目指す、私たちの取り組みをご紹介します。

## CONTENTS

P.01 経営理念／環境基本方針／会社概要

P.02 新たな価値を生むループで、未来へ。

P.03 トップメッセージ

P.05 私たちの暮らしと三井金属

P.07 液晶ディスプレイの進化を支える  
三井金属の「ITOターゲット」。

P.13 環境マネジメント

P.15 環境改善の取り組み

P.17 安全衛生管理の取り組み

P.18 地域社会との共生

[ 対象範囲 ] 連結ベースの三井金属鉱業株式会社および主要関係会社

[ 対象読者 ] お客様、株主、従業員、地域の方々などステークホルダーの皆様

[ 対象期間 ] 2014年4月から2015年3月(一部の活動については2015年10月までの内容を含む)

## 会社概要

本社所在地	〒141-8584 東京都品川区大崎一丁目11番1号
創立	昭和25年5月1日
資本金	42,129百万円(2015年3月31日現在)
従業員数	10,804名(連結)(2015年3月31日現在)
連結売上高	473,274百万円(2014年度実績)

## セグメント

セグメント	主要製品
機能材料事業	電池材料、自動車・二輪車用触媒、機能粉 電解銅箔、薄膜材料、セラミックス製品、単結晶
金属事業	亜鉛、鉛、銅、金、銀、硫酸、地熱蒸気 土壌調査、産業廃棄物処理
関連事業	バーライト、ダイカスト製品、非破壊型検査装置 伸銅品
自動車用機能部品事業	自動車用機能部品(ドアロックなど)